各 位

会 社 名 PHC ホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 CEO 宮﨑 正次 (コード:6523、東証プライム市場) 問合せ先 経営管理部 上席部長 木村 正志 (TEL. 03-5408-7280)

当社子会社(株)LSI メディエンスの不適切事案に係る外部調査委員会の設置に関するお知らせ

当社は、2023年12月8日付「当社子会社(株)LSIメディエンスの中央総合ラボラトリーにおける品質管理に係る不適切事案についてのお知らせとお詫び」において、当社子会社である株式会社LSIメディエンス(以下「LSIM」)における品質管理に関する不適切な事案ついて事実調査及び原因分析等を行うことを目的として、外部の専門家及び弁護士から構成される外部調査委員会を設置する予定であることを公表しておりました。この度、2023年12月19日付けで外部調査委員会を設置いたしましたので、その構成等について、下記の通り、お知らせいたします。

当社及びLSIMは外部調査委員会の調査に全面的に協力し、事実関係の解明、原因分析、再発防止策の策定等の対応を進めてまいります。改めまして、お客様及び株主・投資家の皆さまをはじめとするステークホルダーの皆さまには、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。なお、本件によるPHCホールディングス株式会社の連結業績に与える影響につきましては、引き続き精査中です。

記

- 1. 外部調査委員会の構成
 - ・委員長 宇都宮 啓(医学博士、公益財団法人日本建築衛生管理教育センター理事長)
 - ・副委員長 平 尾 覚(弁護士、西村あさひ法律事務所・外国法共同事業)
 - ·委員 岡本 真一郎(医学博士、慶応義塾大学名誉教授)
 - ・委員 田村 圭 (アボットジャパン合同会社、千葉大学客員准教授)
 - ・委員 八木浩史(弁護士、西村あさひ法律事務所・外国法共同事業)

※いずれも当社及びLSIMと特別な利害関係を有しない、社外の専門家となります。

- 2. 外部調査委員会による調査の目的
 - ・本事案 (LSIM の中央総合ラボラトリーで、免疫関係の検査 85 項目において月次で測定機器の精度管理 図を作成する際に、実測値と異なる数値を意図的に用い、不適切な精度管理図を作成していたこと)の 事実関係の解明
 - ・LSIM において、他に品質管理に関する不適切な事象がないかの調査
 - ・判明した品質管理に関する不適切な事象についての原因の究明と再発防止策の提言
- 3. 今後の対応について

当社及びLSIMは、外部調査委員会による調査が、迅速かつ実効的に行われるよう全面的に協力してまいります。

外部調査委員会による調査により明らかになった事項等については、状況に応じて公表その他必要な対応を行ってまいります。